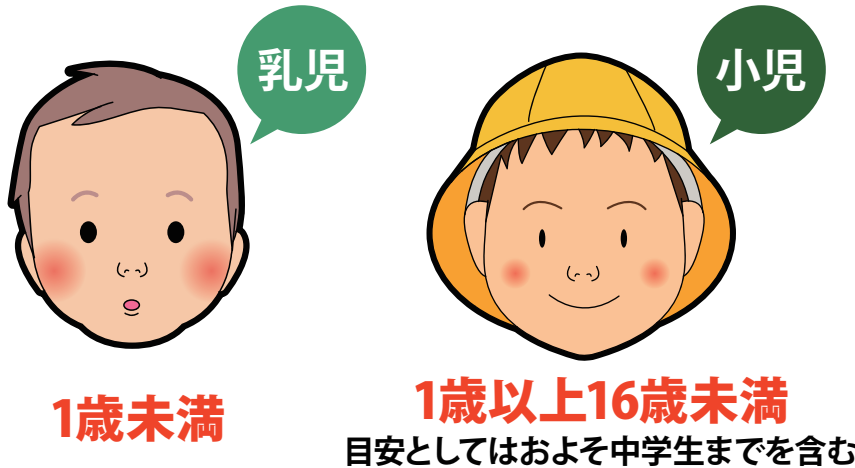


 はじめに

「気道異物による窒息」とは、たとえば食事中に食べ物が気道に詰まるなどで息ができなくなった状態をいいます。

大切なことは、窒息を予防することです。高齢者、乳児には、食べ物を細かくきざんで食べさせるようにしましょう。



次の手順へ 

1 胸骨圧迫（心臓マッサージ）と人工呼吸

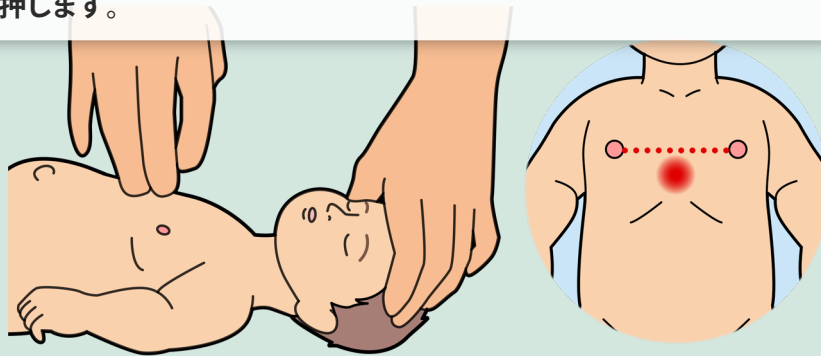
心肺蘇生は成人と同様、胸骨圧迫（心臓マッサージ）30回と人工呼吸2回の組み合わせを絶え間なく続けます。

- 胸の厚みの約1/3沈む深さまで強く圧迫します。
- 成人と同様、人工呼吸ができる場合は、気道を確保し人工呼吸を2回行います。
- 胸骨圧迫（心臓マッサージ）30回と人工呼吸2回を交互に行います。



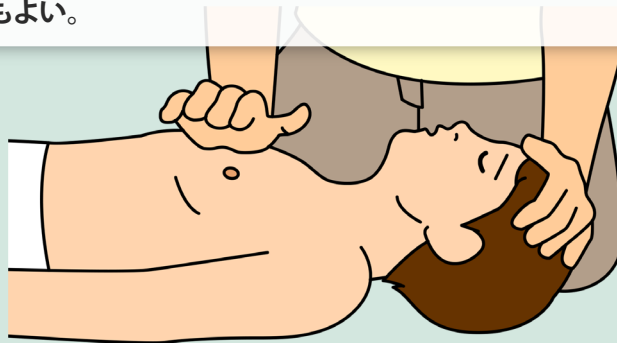
乳児（1歳未満）の場合

両乳頭部を結ぶ線の少し足側を目安とする胸の真ん中を、2本指で押します。



小児（1歳以上16歳未満）の場合

体格が大きければ、成人同様に両腕で胸骨圧迫（心臓マッサージ）を行ってもよい。



2 AEDの使い方

AEDの使用手順は、小学生～大人用（旧：成人用）における手順と同様ですが、未就学児用パッド（旧：小児用パッド）や未就学児用モード（旧：小児用モード）がある場合、未就学児には未就学児用パッド・未就学児用モードを使用して下さい。



AEDの未就学児用パッド・未就学児用モード （旧：小児用パッド・旧：小児用モード）

ある時

傷病者が乳児を含めた
未就学児と推察される
ときに使用します。

ない時

小学生～大人用パッド、
小学生～大人用モード
（旧：成人用パッド、成人用モード）
を使用して下さい。

- ※小学生～大人用パッドを用いて未就学児用モードを使用する場合、未就学児用パッドより大きいので、パッドが触れ合わないようして下さい。
- ※未就学児用パッド・モードはこれまで小児用パッド・モードの名称で販売されており、古い表記のままで設置されているケースがあります。同様に小学生～大人用パッドは成人用パッドの表記で設置されているケースがあります。
- ※厚生労働省からAEDの製造販売業者に対し、設置施設等において電極パッド及びモードの選択方法を容易に確認できるラベル、シール等を提供し、視認性に配慮した位置に取り付けるよう促すことを求めています。

✉ お問い合わせ

日本医師会地域医療課
chiiki_1@po.med.or.jp

誠に恐れ入りますが、万が一電子メールでの返信ができなかった場合に備え、お問い合わせの際はお名前やご連絡先を明記していただきますようお願いいたします。
いただいた個人情報は、お問い合わせへの返信以外には使用いたしません。